創薬科学専攻博士前期課程カリキュラムマップ

ディプロマ・ポリシー

1. 学識、研究能力及び高度専門職業能力

幅広い教養と論理的思考を備え、創薬科学の専門知識を体系的に修得し、創薬に関する問題を解決する方法とその結果を的確かつ論理的に展開する能力に加え、専門的な職業に従事できる高度な能力を有している。

2. 倫理観及び責任感

コミュニケーションを通して豊かな人間関係を築きながら高い倫理観・責任感を備え、創薬科学の分野において自立して行動できる。

3. 国際的発信力及び社会貢献

国際社会で通用するコミュニケーション能力を身につけ、世界水準を目指す研究を通じて、創薬・製薬・育薬の研究者、技術者として社会に貢献することができる。

トランスファラブルスキル修得科目

- ・薬科学演習1
- ・薬科学特別研究
- ・専攻公開ゼミナール
- ・創薬科学特論
- ・薬学英語特論

博士前期課程1～2年

研究手法

薬学英語特論 — 英語論文作成法 — 生命科学コミュニケーション特論
 PHAM6090 MEEG6000 HUCO6000

生命科学の研究手法
 BAMD6001

医療系分野における知的財産学概論 — 社会医学・疫学・医学統計概論
 MEIN6000 STSC6000

有機化学

創薬科学特論 — 創薬先端合成化学特論 — 医薬品創製資源学特論
 PHAM6060 PHAM6070 PHAM6080

物理化学

創薬分析・理論化学特論 — 薬剤動態制御学特論
 PHAM6040 PHAM6050

生命・生物科学

臨床薬理学概論 — ゲノム創薬特論 — 創薬遺伝子生物学特論
 BAMD6002 BAMD6004 PHAM6020

健康生命薬学特論 — 健康食品・漢方 — 宇宙と栄養・医学概論
 PHAM6030 FOOD6000 SPNM6000

医療・倫理

医薬品安全性学特論 — 生命倫理概論 — 臨床心理学
 PHAM6010 BIOE6000 CPSY6000

修士論文

薬科学演習1
 PHAM6400

薬科学特別研究
 PHAM6900

専攻公開ゼミナール
 PHAM6910

研究